

実施にあたって:

競技結果だけでなく、開発や活動のプロセスも評価していくことを目指し、プレゼンシートによる発表を実施します。これは、発表する技術のレベルアップも目指しています。チーム間の情報交換、技術交流の一助となることも期待しています。

## プレゼンシートによる発表(小学生部門、中学生部門、高校生部門)

競技参加のために開発したロボットの開発内容とチームの活動内容をプレゼンシートに記載し、競技会場指定場所に掲示すること。

### 1. プレゼンシートの様式と記載方法

1) A3横の紙、3枚に記載する。

うち、ロボットの開発内容に関する事項2枚、チームの活動内容に関する事項1枚とする。

2) 開発内容、活動内容とも、図、画像、モデル等を利用し、審査員、見学者にわかりやすいものとする。

3) 手書きでもかまわないが、わかりやすさと見やすさの点から、ソフトウェアを利用した記載を推奨する。

4) 審査員は、日本語を母国語としたメンバーで構成されているので考慮すること。

### 2. プレゼンシートの内容

1) チーム活動内容に関する事項1枚の左上に、以下を必ず記載すること。

【部門、チーム名、所属、地域】

(例: 高校生部門 XXXXXXXX WRO 高等学校 東京都中央区) XXXXXXXXはチーム名

(例: 中学生部門 YYYYYYYY WRO 中学校 神奈川県横浜市) YYYYYYYYはチーム名

(例: 小学生部門 ZZZZZZZZ WRO 小学校 福井県永平寺町) ZZZZZZZZはチーム名

2) ロボットの開発内容に関する事項

開発したロボット(ハードウェア、ソフトウェアとも)の内容(概要、詳細)、技術的工夫点等。

競技攻略の考え方、狙い等。開発手法等の内容、工夫点。

創造性を発揮した部分、課題設定状況や問題解決への論理的な取り組み工夫点等。

3) チームの活動内容に関する事項

チームの紹介およびチーム活動状況の紹介。取り組みの特徴、活動における工夫点等。

### 3. プレゼンシートの掲示

Japan 決勝大会会場への入場後、開会式前に各チームで実行委員会指定場所に掲示する。

### 4. 評価と表彰

1) 掲示されたプレゼンシートを審査員が見て内容評価する。

2) 評価の結果、内容や表現が優秀と認められるチームを表彰する。

プレゼンシートによる発表の評価は、競技会の結果、表彰、選抜には影響を与えません。

以上